

県及び市町の取組状況

★「男女共同参画社会づくり宣言事業所」の件数は、順調に伸びています。(県)



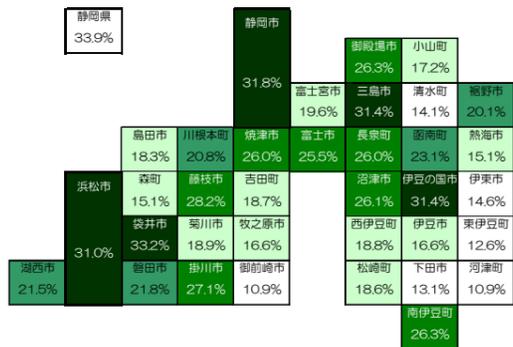
「男女共同参画社会づくり宣言」推進事業とは？

事業所や団体等が、ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)の推進や女性の参画拡大などに取り組むことにより、誰もが、その個性と能力を十分に発揮できる就業環境の整備等が促進されることを目的に、男女共同参画社会づくりへの取り組みを支援する事業です。

★ 全般的に、政策・方針決定過程への女性の参画は拡大傾向にありますが、十分ではありません。(市町)

③ 市町の審議会等委員に占める女性の割合 【平成25年4月1日現在・35市町】

市町名	審議会等における登用状況	女性比率	所属
市町名	総数	女性	
浜北市	397	132	33.2%
静岡市	1,037	330	31.8%
三島市	548	172	31.4%
伊豆の国市	274	86	31.4%
浜松市	994	308	31.0%
藤枝市	436	123	28.2%
掛川市	516	140	27.1%
御殿場市	513	135	26.3%
南伊豆市	259	68	26.3%
沼津市	559	146	26.1%
焼津市	381	99	26.0%
長泉町	331	86	26.0%
富士市	615	157	25.5%
藤原市	234	54	23.1%
静岡市	476	104	21.8%
湖西市	261	56	21.5%
川根本町	264	55	20.8%
裾野市	537	108	20.1%
富士宮市	557	109	19.6%
菊川市	259	49	18.9%
西伊豆市	144	27	18.8%
吉田町	246	46	18.7%
松崎町	258	48	18.6%
島田市	339	62	18.3%
小山町	244	42	17.2%
牧之原市	223	37	16.6%
伊豆市	341	55	16.1%
熱海市	331	50	15.1%
藤町	146	22	15.1%
伊東市	398	58	14.6%
清水町	213	30	14.1%
下田市	367	48	13.1%
東伊豆町	230	29	12.6%
御前崎市	238	26	10.9%
河津町	129	14	10.9%
合計	13,295	3,111	23.4%



「静岡縣市町女性の参画マップ」を作成しました。

県内市町の更なる取組の推進に向け、行政、議会、地域の各分野における市町別の参画状況を地図に示し「見える化」しました。

このマップからも、様々な機会を通じ、方針決定過程への女性の参画拡大に向けた働きかけ等を積極的に進めていく必要があることがわかります。

★ 白書では、その他、市議会議員・地方公務員管理職・自治会長・防災会議に占める女性の割合を示すマップを掲載しています。

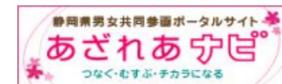
★ さくや姫プロジェクト

就業や起業、地域活動にチャレンジしたい女性を支援するため、静岡県で輝く女性のロールモデルを県民に広く紹介しています。



★ 静岡県男女共同参画ポータルサイト「あざれあナビ」

あなたの暮らしに役立つ情報が満載です！



検索はこちら
<http://www.azareana-navi.jp>

あざれあナビ 検索

お問い合わせは

静岡県 暮らし・環境部
県民生活局 男女共同参画課

〒420-8601 静岡県静岡市葵区追手町9番6号
TEL 054-221-3363 FAX 054-221-2941
E-mail danjyo@pref.shizuoka.lg.jp

<http://www.pref.shizuoka.jp/kenmin/km-150/danjo1.html>
*その他、たくさんのデータをホームページで紹介しています。

平成25年12月発行

男女共同参画の視点で見る



しずおかのデータ

2分で読める!

静岡県男女共同参画白書(平成25年度版)ダイジェスト

～誰もが個性を活かし能力を発揮できる理想郷“ふじのくに”のすがた～

職場では

男女が共に継続して能力を発揮でき、ワーク・ライフ・バランスが実現した働きやすい職場環境が人々を活性化させ、企業活動も活発になっています。



学校では

子ども達は、お互いの個性を尊重し、協力し合うとともに、自らの生き方、能力、適性を考え、主体的に進路や職業を選択する能力・態度が身についています。

多様な生き方が尊重され、性別による固定的な役割分担意識にとらわれることなく、誰もが主体性と責任感を持って様々な活動に参画し、個性を活かし能力を発揮することができる、暮らしやすい社会が実現しています。

家庭では

男女が共に、仕事と家庭での生活のバランスをとりながら、子育てや介護等に主体的に参画できる生き方が実現しています。



地域では

多様な価値観に基づき、地域活動、ボランティアなどの様々な活動やコミュニケーションが充実し、誰もが地域の一員としての暮らしやすさを実感しています。



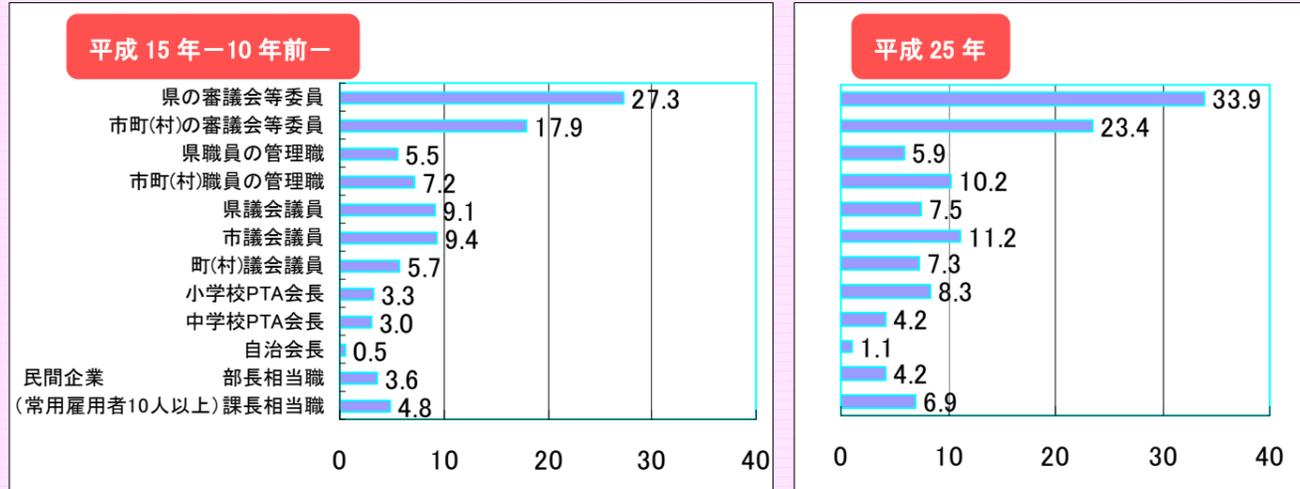
県では、第2次静岡県男女共同参画基本計画に基づき、「あらゆる分野で女性が活躍できる環境の整備」を実践目標に掲げ、当初の3年間の重点テーマを設定して、女性の持つ力が活かされるための環境整備を集中的に取り組んでいます。このパンフレットでは、4つの重点テーマ別に県の現状をご紹介します。

静岡県
男女共同参画課

静岡県の現状

テーマ1 政策や方針の決定の場における女性の参画拡大

静岡県内の各分野における女性が占める割合（県）

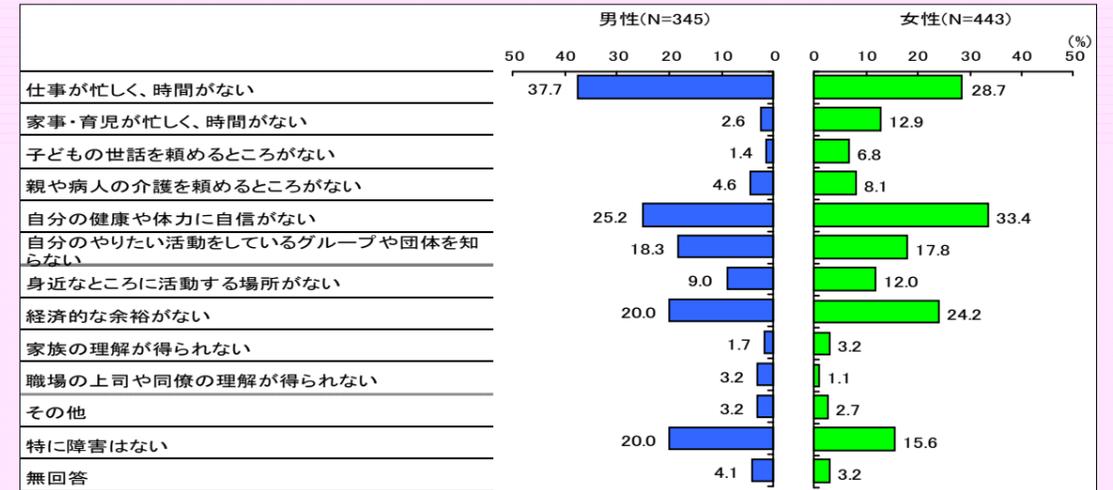


資料：男女共同参画課調べ・静岡県雇用管理状況調査結果報告書

★この10年間で少しずつ女性比率は高まっているものの、全体として、各分野での女性の活躍促進が統計データに顕著には反映されていない結果となっています。

テーマ3 男女共同参画推進による地域力の強化

地域活動に参加しようとするときに障害となること（県）

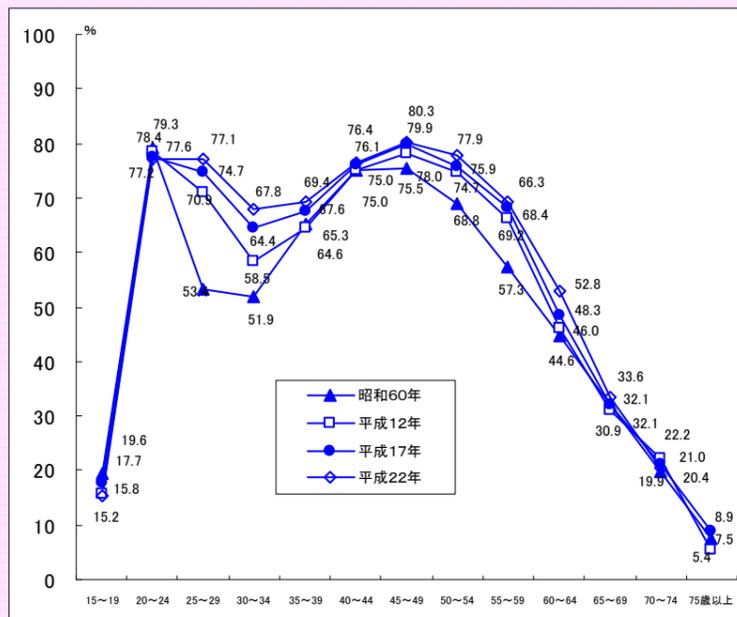


資料：静岡県の男女共同参画に関する県民意識調査(H25)

★地域活動に参加しようとする際の障害は、男女で異なります。男性は「仕事が忙しく時間がない」が最も高く、女性は男性より家事や育児、介護に関することが障害であるとする割合が高くなっています。

テーマ2 男女双方にとってのワーク・ライフ・バランスの実現

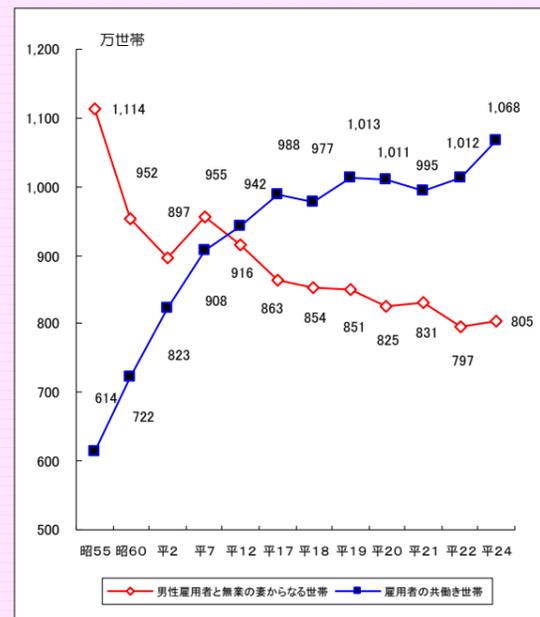
女性の年齢階級別労働力率の推移（県）



資料：総務省「国勢調査」(H22)

★平成22年でも「30～34歳」がM字カーブの底となり、数値は67.8%となっていますが、昭和60年当時と比べ、谷が浅くなっています。

共働き世帯数の推移（国）

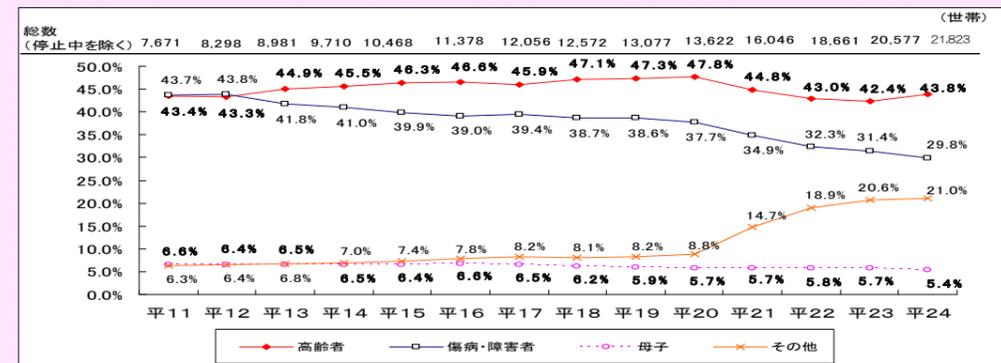


資料：平成25年度内閣府「男女共同参画白書」

★共働き世帯は年々増加しており、平成9年以降は男性雇用者と無業の妻からなる方働き世帯を上回っています。

テーマ4 格差や貧困の視点を織り込んだ男女共同参画の推進

生活保護世帯の内訳別推移（県）



資料：県健康福祉部地域福祉課「世帯累計別・労働力累計別被保護世帯数」*生活保護世帯数は各年の1か月平均

★平成11年から平成24年までの動向を見ると、生活保護世帯数は1万世帯以上増加しました。また、平成21年以降は、急激に生活保護世帯数が増加し、内訳を見ると、その他の生活困窮世帯による割合が急増しています。

DV相談件数及びセクシュアル・ハラスメント件数の推移（県）



資料：県男女共同参画課調べ(DV相談件数)・静岡労働局雇用均等室調べ(セクシュアル・ハラスメント件数)

★平成13年にDV防止法施行後、法律の整備に比例してDV相談の件数も増加傾向にあります。セクシュアル・ハラスメントに関する相談は、平成23年に前年比2.5倍に増加しましたが、その後平成24年には140件減少しました。